

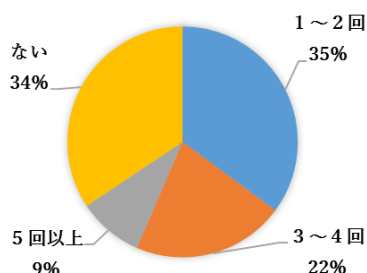
いつか・必ず・きっと

よりよい国中生活を目指して、アンケートを実施しました。

安心・安全な登下校につなげるために、今年度新入生から、アリンコバッグを自転車の荷台にゴムひもで縛り付ける取り組みを行っています。そのことについて、現状をしっかりと把握し、今後のことを考えたいと思い、子供たちの生の声を聴くアンケートを実施しました。以下にその結果をお知らせいたします。

※このアンケート結果を参考に、荷台へ縛ることに對して学校で再検討し、その結果を後日お知らせいたします。

質問1 今までに、登下校中にアリンコバッグが荷台から落ちてしまったことがありますか。

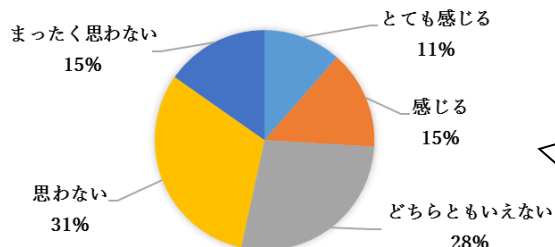


具体的な状況や原因を教えてください。

- ・道路の段差やデコボコによる振動。
- ・きちんと縛れないから。
- ・曲がるときに外れる。
- ・ブレーキをかけたとき、止まっている状態から走り始めたときに外れる。
- ・慣れる前に落としただけで今は大丈夫。

※回答が多かった順になっています。

質問2 アリンコバッグを荷台に縛り付けることに困難を感じますか。

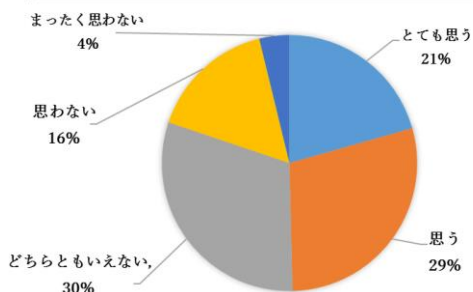


どのような点に困難を感じるか具体的に教えてください。

- ・きつく縛るためには時間がかかる。
- ・アリンコバッグが荷台の幅よりも大きくて重いのできちんと縛れない。
- ・きつく縛ったつもりでも落ちる。
- ・きつく縛ろうとすると自転車が倒れる。
- ・腕の力が弱くてきつく縛れない。
- ・荷物の少ない日は逆に、きつく縛れない。

※回答が多かった順になっています。

質問3 アリンコバッグを荷台に縛り付けることは、みなさんにとって安心・安全な登下校につながると感じますか。



教科書類が入った重いアリンコバッグと、運動着や部活動の用具などが入っているセカンドバッグをどのようにして持ち運ぶことが安心・安全な登下校につながるベストな方法だと思いますか。

アリンコバッグは荷台に縛り、セカンドバッグは背負うか、前カゴに入れる。	70人
アリンコバッグは背負う。セカンドバッグは前カゴに入れるか荷台に縛る。	35人
アリンコバッグの教科書を一部セカンドバッグに入れてアリンコバッグを軽くする。	7人
アリンコバッグを前カゴに入れる。	5人
天候や荷物の多さなどによって、縛ったり背負ったりする。	3人

二者面談お世話になります。

6月22日(月)より二者面談が始まります。お忙しい中、ご都合をつけていただきありがとうございます。子供たちの健やかな成長を支えるためには、学校と家庭とのよりよい連携が何よりも大切です。ご家庭でのお子様の様子、学校生活の悩み、学習・部活動についてなどなんでも結構です。お互いにコミュニケーションをとって、子どもたちの充実した学校生活につなげていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

二者面談中は部活動終了が16:45
完全下校時刻が17:00になります。

